

めざせ！ 都の西北奨学金

一都三県以外の
受験生のための奨学金

入学学部に応じ

毎年

45・65・70 万円を
給付

POINT

1

4年間継続

POINT

2

採用候補者

1,200名

2026年度
入学試験対象

奨学生募集

奨学金の申請期間

第1回

2025

10.8水

2025

11.7金

第2回

2025

12.16火

2026

1.20火

募集要項

早稲田大学学生部奨学課Webサイトより

ダウンロードしてください。 7月中旬頃より公開予定



充実した大学生活が送れるのは奨学金のおかげ

日本屈指の大学で学びたいと考え、早稲田への進学を志望しました。3歳上の姉が大学に在学中で、親の経済的負担を増やしたくないと奨学金制度を調べたところ、原則として4年間継続給付で卒業後の返済が不要な「めざせ！都の西北奨学金」を知りました。入学前に給付が内定するので上京・進学する決心ができました。夢への一歩を踏み出せたと感じています。

現在は法学部で憲法、民法、刑法の基礎を学び、奨学金という形で支援してくださる方々の期待に応えるため、意欲的に勉強に励んでいます。また、大学時代にしかできないことに挑戦しようと政治系サークルに入り議員事務所でのインターンをしたり、いくつかアルバイトをしています。さまざまな経験を通じて自主性が身につく、積極的に行動できるようになりました。

素晴らしい先生方や、多様なバックグラウンドを持つ学生たちと出会えるのが早稲田の魅力です。早稲田には多くの奨学金制度があり、自分に合うものが見つかるはず。経済的な理由で夢を諦めず、挑戦してほしいと思います。



辻 穂乃花
—TSUJI HONOKA—
法学部 2年
福岡県立明善高等学校出身

一都三県（東京都（島しょ部除く）・埼玉県・千葉県・神奈川県）以外の受験生対象

めざせ！都の西北奨学金

早稲田大学では、一都三県（東京都（島しょ部除く）・埼玉県・千葉県・神奈川県）以外の国内高等学校等出身で学業成績優秀な受験生が家計の事情で進学を断念することのないよう、「めざせ！都の西北奨学金」を用意しています。

この奨学金は、入学前に申請し、審査の結果、奨学金採用候補者となった方に、入学後の奨学金受給資格を事前に約束するものです。

奨学金採用候補者は、入学試験に合格し入学後所定の手続きを行うことで、奨学金に正式採用されます。

奨学金の申請資格

本学への入学を強く希望する者のうち、下記①～⑤の条件に全て該当すること。

- ① 一都三県（東京都（島しょ部除く）・埼玉県・千葉県・神奈川県）以外の国内高等学校・中等教育学校を2026年3月卒業見込の者、または2025年3月以降に卒業した者で、2026年4月に早稲田大学（通信教育課程を除く）に入学する者。
（注）通信制高等学校、定時制高等学校、高等学校卒業程度認定試験合格者、専修学校の高等課程修了者、高等専門学校3年次修了者、特別支援学校高等部を含む。
※通信制高等学校の出身者は、学校所在地にかかわらず、一都三県（東京都（島しょ部除く）・埼玉県・千葉県・神奈川県）以外に居住する者。
※高等学校卒業程度認定試験合格者は、2026年3月31日までに合格および合格見込の者で、高卒認定試験合格時に一都三県（東京都（島しょ部除く）・埼玉県・千葉県・神奈川県）以外に居住する者。
※通信制高等学校、定時制高等学校の出身者、または高等学校卒業程度認定試験合格者の場合、**2006年4月2日**以降生まれの者。
- ② 日本国籍を有する者、特別永住者、または出入国管理及び難民認定法の別表第二に規定される在留資格（永住者、定住者、日本人（永住者）の配偶者・子）を有する者。
- ③ 一般選抜・大学入学共通テスト利用入試、総合型選抜、学校推薦型選抜（指定校推薦入試を含む）、系属校推薦入試（大阪・佐賀）で受験する者。
- ④ 父母および本人の「最新の住民票の写し」記載の現住所が、一都三県（東京都（島しょ部除く）・埼玉県・千葉県・神奈川県）以外の国内住所であり、父母および本人の居住地区が一都三県以外であることが確認できる者。
- ⑤ 父母の「最新（令和7年度（令和6年中））の所得証明書」記載の収入・所得金額を合算した金額が下記の者。（複数種類の収入・所得がある場合、合算して総合的に判定する）
※申請者の属する世帯の主たる家計支持者（父母のうち収入の最も多い者）が、災害救助法適用地域において被災した場合、下表の収入・所得金額によらず、前項の①～③の条件を満たせば申請することができる。ただし、2024年4月1日から申請期間最終日までの被災に限る。

父母の所得証明書に記載の金額が
給与・年金所得のみの場合

給与・年金収入金額合計（課税前）
1,000万円未満

父母の所得証明書に記載の金額が
給与・年金所得以外のみの場合

その他、事業所得金額合計
438万円未満

父母の所得証明書に記載の金額が
給与・年金所得および
その他、事業所得など複数の所得がある場合

左記を元に総合的に判定

※申請資格等は変更となる場合がありますので、申請にあたっては奨学課Webサイトから最新の情報をご確認ください。募集要項は2025年7月中旬頃より公開予定です。

※一都三県以外の国内高等専門学校から早稲田大学に編入する場合も対象となります。詳細は募集要項にてご確認ください。

申請方法・申請期間

申請方法 所定の申請期間内にWeb申請フォームに
必要事項を入力したうえで、必要書類を郵送

申請期間	【第1回】	【第2回】
申請開始	2025年10月8日（水）	2025年12月16日（火）
Web申請フォームへの 入力締切	2025年11月7日（金）	2026年1月20日（火）
必要書類の郵送締切 （消印有効）	2025年11月10日（月）	2026年1月21日（水）

採用候補者への選考結果通知

申請書類に基づき、家計状況について審査し、採用候補者を決定します。
選考結果は申請者全員に通知します。

第1回選考結果	2025年12月中旬（予定）
第2回選考結果	2026年2月中旬（予定）

支給期間

4年間継続

※各学年で、家計状況、学業成績による継続判定があります。
※一都三県以外の国内高等専門学校からの編入学者は、
編入学年により支給期間が異なります。

奨学金額

学部	支給額（年額）
政治経済学部、法学部、文化構想学部、文学部、 教育学部（文系）、商学部、社会科学部	450,000円
人間科学部、スポーツ科学部、 国際教養学部	650,000円
教育学部（理系）、基幹理工学部、 創造理工学部、先進理工学部	700,000円

国による高等教育の修学支援新制度（2025年度から開始した「多子世帯の大学等の授業料等無償化」もこの制度に含まれます。）と併給の場合は、支給額が調整されます。国による高等教育の修学支援新制度の支援区分によっては、めざせ！都の西北奨学金の支給額が0円になることもあります。詳細は奨学課のWebサイトでご確認ください。
国による高等教育の修学支援新制度の見直しに伴い、上記奨学金額が変更になることがあります。

早稲田大学 学生部奨学課（月～金10時～16時）

Tel. 03-3203-9701 E-mail syogakukin@list.waseda.jp

奨学課
Webサイト



本奨学金は、本学卒業生組織「早稲田大学校友会」からの寄付と、卒業生等の「早稲田カード」利用に伴う本学への還元金を主な原資としています。